

FUJIIRYŌKI SUPER RELAX

家庭用

マッサージチェア

品番：OH-670

医療機器認証番号：227AKBZX00093000
類別：機械器具 77 バイブレーター
管理医療機器 一般的名称：家庭用電気マッサージ器

取扱説明書

添付文書

設置方法については、
8～13ページに従って
行ってください。

安全上のご注意

安全上のご注意・・・・・・・・・・・・・2

各部のなまえとはたらき

各部のなまえとはたらき・・・・・・・・・・6

ご使用前の準備/設置方法

本体と付属品・・・・・・・・・・・・・8

組み立て・・・・・・・・・・・・・10

毎回マッサージをはじめる前に

確認する内容・・・・・・・・・・・・・14

リクライニングの使い方・・・・・・・・・・15

マッサージの使い方

自動コースの使い方・・・・・・・・・・・・・16

エアーマッサージの使い方・・・・・・・・・・18

途中でマッサージを変更するときは・・・・・19

お手入れ/Q&A/仕様/保証とアフターサービス

お手入れと保管のしかた・・・・・・・・・・・・・20

Q&A・・・・・・・・・・・・・22

故障かなと思ったら・・・・・・・・・・・・・23

保証とアフターサービス・・・・・・・・・・・・・24

仕様・・・・・・・・・・・・・25

使用目的または効果

あんま、マッサージの代用



疲労回復・血行促進・筋肉の疲れをとる
筋肉のコリをほぐす・神経痛、筋肉痛の痛みの緩解

一般家庭で使用するこ

- このたびは当社のマッサージチェアをお買い上げいただき誠にありがとうございました。
- ご使用前に、取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ご使用前に、「安全上のご注意」(2～5ページ)を必ずお読みください。
- お読みになった後は、いつでも見ることでできるところに必ず保管してください。
- 包装に使用しているダンボールなどは、分別のうえリサイクルにご協力をお願いします。



安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
- 表示と内容は、次のようになっています。
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡や重傷を負う可能性のある内容を示します。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、* 物的損害が発生する可能性がある内容を示します。

* 物的傷害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

＜絵表示の例＞



	⊘記号は、禁止（してはいけないこと）を示します。 （左図は、分解禁止）
	●記号は、強制（必ず守ること）を示します。 （左図は、電源プラグをコンセントから抜く）

- 本取扱説明書をお読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることのできる場所に、必ず保存してください。

お願い



- 本体及び付属品を廃棄するときは、地方自治体の条例または規則に従って処理してください。
詳しくは、各地方自治体にお問い合わせください。

⚠ 警告




	<p>次の人は、使用前に医師に相談する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ペースメーカーなどの電磁障害の影響を受けやすい体内植込み型医用電気機器を使用している人 ● 悪性しゅよう（腫瘍）のある人 ● 心臓に障害のある人 ● 妊娠中、または出産直後の人 ● 糖尿病などによる高度な末梢循環障害による知覚障害のある人 ● 皮膚に創傷のある人 ● 安静を必要とする人 ● 体温 38℃以上（有熱期）の人 （例：急性炎症症状 [けん（倦） 怠感、悪寒、血圧変動など] の強い時期。衰弱しているとき。） ● 骨粗しょう（鬆）症の人、せきつい（脊椎）を骨折している人、捻挫・肉離れなどの急性 [とう（疼） 痛性] 疾患の人 ● 背骨（脊椎）に異常のある人、または背骨が左右に曲がっている人 ● 椎間板ヘルニア症の人 ● その他、身体に特に異常を感じているときや、医療機関で治療中の人 <p>動かなくなったり異常がある場合はすぐに電源プラグを抜いて、ご購入先またはお客様相談窓口にて点検・修理を依頼する。感電や漏電・ショートなどによる火災のおそれがあります。</p> <p>首周辺をマッサージするときは、もみ玉の動きに注意する。また、首の前方や過度に強いマッサージはしない。事故やけがのおそれがあります。</p> <p>リクライニングするときや脚部を動かすときは、必ず周囲（本体の後部、前部、側部、下部など）に人やペット、物がないことを確認する。事故やけが、家財を傷めるおそれがあります。</p> <p>リクライニングするときや脚部を動かすときは、下記のような本体の隙間に手、指、脚や頭を入れないようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 椅子の下側 ● 背もたれ部と座部、肘掛部の隙間 ● 脚部と座部、肘掛部の隙間 ● 脚部の下側、脚部の裏側 <p>故障やけがのおそれがあります。</p> <p>使用前には、必ず背もたれ部のカバーが破れていないか確認する。またその他の部分にも破れがないか確認する。（どんなに小さな破れでも直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼してください。）カバーが破れた状態で使用すると、感電やけがのおそれがあります。</p>
	<p>次の人は、使用しない。身体に異常が起こる場合があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 医師からマッサージを禁じられている人 （例：血栓 [そく（塞） 栓] 症、重度の動脈りゅう（瘤）、急性静脈りゅう（瘤）、各種皮膚炎および皮膚感染症（皮下組織の炎症を含む）など） <p>本体（背もたれ部、脚部）のカバーを故意に外したり、破いたり、切り取ったりしない。カバーが外れたり破れた状態で使用すると、衣服や髪が巻き込まれけがのおそれがあります。</p> <p>交流 100V 以外の電源は、使用しない。火災や感電の原因になります。</p> <p>破損している電源コードや電源プラグを使用しない。感電やショート、火災の原因になります。破損している場合は、ご購入先または当社のお客様相談窓口にて修理を依頼してください。</p> <p>電源プラグは確実に根元まで差し込み、ゴミを付着させない。感電やショート・発火の原因になります。</p> <p>お子様やご自分で意思表示できない人には使用させない。また、幼児を近づけない。感電やけがのおそれがあります。</p> <p>お子様を椅子の上で遊ばせたり、上に乗らせない。故障やけがのおそれがあります。</p> <p>ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしない。感電のおそれがあります。</p>

安全上のご注意

警告

	浴室など湿気が多い場所で使用したり、保管しない。 感電・火災・故障・カビ・サビの原因になります。
	絶対に改造しない。また、ご自分で分解、修理をしない。 発火したり、異常動作して、けがをするおそれがあります。

注意

	<p>使用時間は1回15分以内にする。また、同一箇所への連続しての使用は5分以内にする。 長時間のご使用は筋肉や神経を痛めることがあります。 <お願い> 1日の使用は30分以内にしてください。</p> <p>健康な方でも下記のような人は必ず医師と相談のうえ使用する。 <ul style="list-style-type: none"> ● 加齢により筋肉の衰えた人や痩身の人 ● 骨や内臓に起因する腰痛の人 ● 打ち身やねんざしやすい人 ● 乗物酔いの激しい人 ● 過去に心臓や内臓の手術をされた人 守らないと健康をそこなうおそれがあります。</p> <p>水平な場所で使用する。故障や事故の原因になります。</p> <p>操作ボタンやタイマーなどが正常に動作することを確認してから使用する。 事故やけがのおそれがあります。</p> <p>しばらく使用していなかった場合、もう一度取扱説明書をよく読み、本品が正常に動作することを確認してから使用する。事故やけがのおそれがあります。</p> <p>使用前に、本体（背もたれ部、腕部、脚部）に異物がはさまっていないか確認する。 事故やけがのおそれがあります。</p> <p>脚部に脚を乗せて乗り降りしない。 故障やけがのおそれがあります。</p> <p>もみ玉が収納位置にあることを確認してから、ゆっくり座る。事故やけがの原因になります。</p> <p>使用中に身体に異常があらわれたり感じたときや使用しても効果があらわれない場合は、 直ちに使用を中止し、医師に相談する。守らないと事故や体調不良のおそれがあります。</p> <p>本品の使用によって発疹、発赤、かゆみなどの症状があらわれた場合は、使用を中止し、 医師に相談する。守らないと事故や体調不良のおそれがあります。</p> <p>使用後は本体の電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜く。 お子様のいたずらなどによる事故の原因になります。</p>
	アースを確実に取り付ける。 故障や漏電のときに感電するおそれがあります。
	<p>停電のときは直ちに電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜く。 再通電されたとき事故の原因になります。</p> <p>電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って抜く。 感電や、ショートして発火の原因になります。</p> <p>使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く。 ほこりや湿気で絶縁劣化になり、漏電火災の原因になります。</p> <p>お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く。感電やけがのおそれがあります。</p>

⚠ 注意

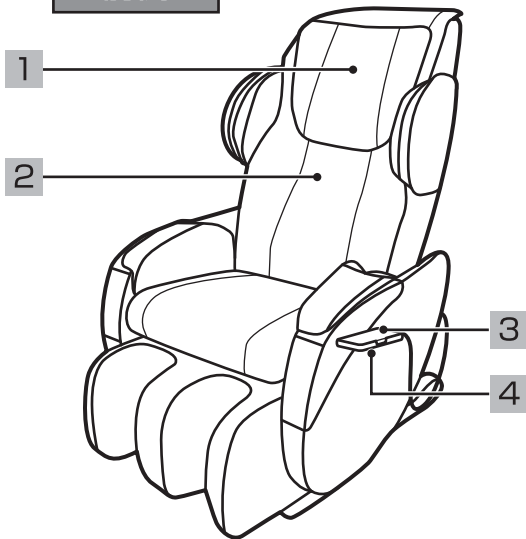


<p>電源コードや電源プラグを破損するようなことはしない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 傷つけない ● 破損させない ● 加工しない ● 無理に曲げたり、引っ張らない ● ねじらない ● 束ねない ● 重いものを載せない ● 挟み込まない <p>感電や火災、故障の原因になります。</p>
<p>食後すぐや、飲酒後は使用しない。気分が悪くなったり、事故やけがのおそれがあります。</p>
<p>ストーブなど火気の近くで使用したり、たばこを吸いながら使用しない。また、ホットカーペット等の暖房器具の上で使用しない。火災の原因になります。</p>
<p>背もたれ部、脚部、肩部、腕部に乘ったり、座部に立ったりしない。利用者や本体が転倒して、事故やけがのおそれがあります。</p>
<p>リクライニングしているときは、脚部や座部の前の方に乗らない。利用者や本体が転倒して、事故やけがのおそれがあります。</p>
<p>リクライニングしているときや、脚部が出ている状態で、無理に乗り降りしたりしない。利用者や本体が転倒して、事故やけがのおそれがあります。</p>
<p>脚部が上がった状態で、無理に乗り降りしない。故障やけがのおそれがあります。</p>
<p>付属品以外は使用しない。故障の原因になります。</p>
<p>マッサージをするときは、ピアス・イヤリング・ネックレス・襟巻きなどの装飾品をつけたまま使用しない。けがのおそれがあります。</p>
<p>手や腕をマッサージをするときは、つけ爪・時計・指輪・ブレスレットなどの硬いものを装着したまま使用しない。けがのおそれがあります。</p>
<p>頭部に髪飾りなどの硬いものをつけて使用しない。けがのおそれがあります。</p>
<p>腰・尻・ももをマッサージするときは、衣服（ズボンなど）のポケットに硬いものを入れたまま使用しない。事故やけがのおそれがあります。</p>
<p>素肌で使用しない。素肌への直接のマッサージは皮膚を痛めることがあります。</p>
<p>ひじ、ひざ、頭部、腹部には使用しない。また、もみ玉部に手や足をはさまない。体調不良やけがのおそれがあります。</p>
<p>マッサージ動作中に電源プラグを抜いたり、電源スイッチを「OFF」にしない。けがのおそれがあります。</p>
<p>使用中は眠らない。無意識での使用は、体調不良やけがのおそれがあります。</p>
<p>本体に2人以上乗らない。故障やけがのおそれがあります。</p>
<p>ベンジン・シンナー・アルコールなどの薬品でふかない。感電・引火の原因になります。</p>
<p>マッサージの目的以外には使用しない。故障や事故の原因になります。</p>
<p>他の治療器を同時に使用しない。事故や体調をくずすおそれがあります。</p>
<p>人や物を乗せて移動しない。また、脚部を上げたまま移動しない。故障やけがのおそれがあります。</p>
<p>電源コード、アース線をコンセントに差し込んだまま移動しない。また、電源コードのコネクタをインレットに差し込んだまま移動しない。感電や火災、故障の原因になります。</p>
<p>木床や畳など傷つきやすい床面で、引きずったり、キャスターを使って移動をしない。床面に傷がつくおそれがあります。</p>
<p>本体を倒したり、強い衝撃を与えない。故障やけがのおそれがあります。</p>

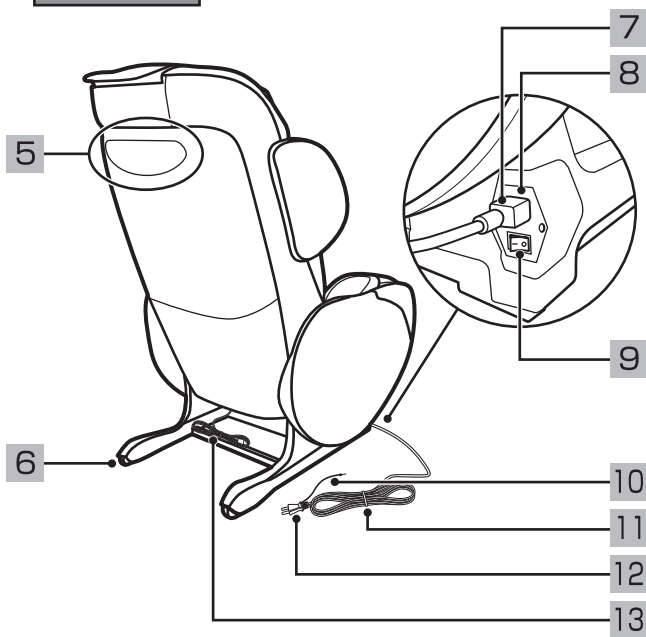
各部のなまえとはたらき

本体

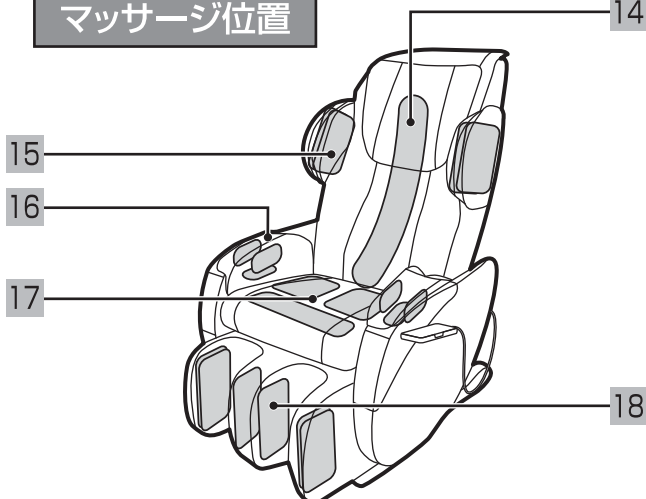
前側



後側



マッサージ位置



前側

- 1 枕
マッサージをするときは、後ろに回してください。
- 2 背パッド
この上にゆったりともたれてください。
- 3 リモコン
本体の操作を行います。
- 4 リモコンホルダー
リモコンを収納してください。

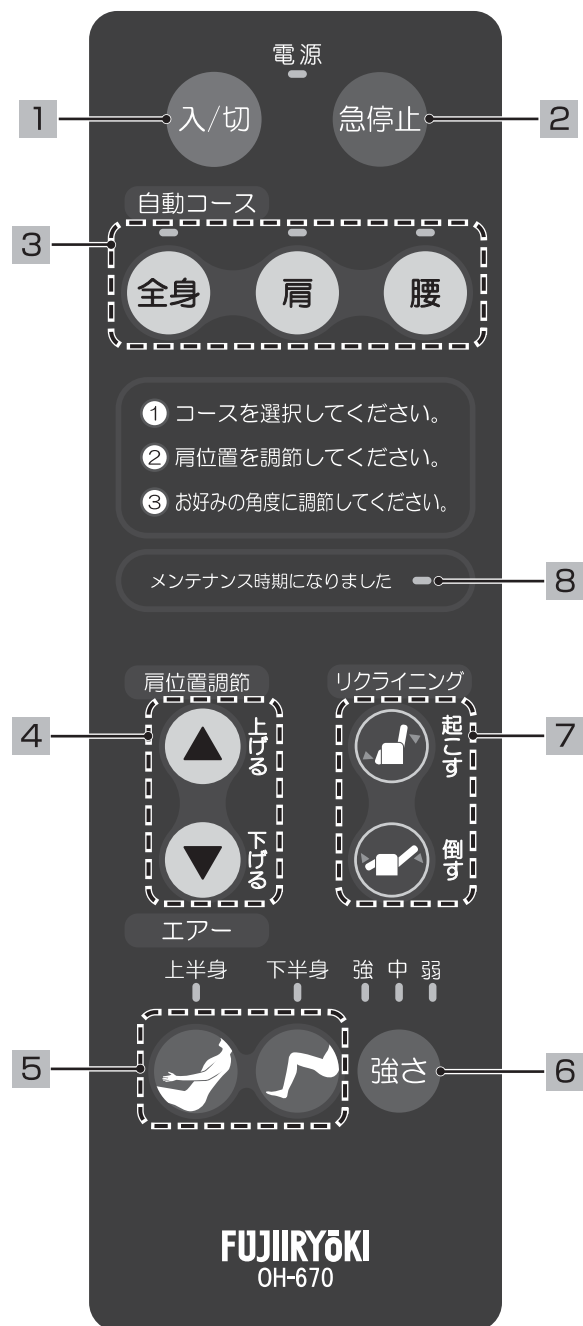
後側

- 5 持ち手
- 6 キャスター
- 7 コネクタ
- 8 インレット (電源コード差込口)
- 9 電源スイッチ
ご使用後は「OFF」にしてください。
- 10 アース線
- 11 電源コード
- 12 電源プラグ
- 13 オプション用ハーネス
(オプション品使用時のみ使用します。)

マッサージ位置

- 14 背もたれ部
背中全体のマッサージを行います。
- 15 肩部
肩部のエアーマッサージを行います。
- 16 腕部
腕部のエアーマッサージを行います。
- 17 座部
尻・もも裏のエアーマッサージを行います。
- 18 脚部
脚部のエアーマッサージを行います。

リモコン



名称

- | | |
|----------|--|
| 1 | 入/切ボタン
電源の入/切を行います。 |
| 2 | 急停止ボタン
全ての動作を停止します。
(すぐにマッサージを停止したいときに押してください。) |
| 3 | 自動コース選択ボタン
「全身」「肩」「腰」を選択できます。 |
| 4 | 肩位置調節ボタン
肩位置の高さを調節できます。 |
| 5 | エアー動作選択ボタン
「上半身」「下半身」のエアー動作を選択できます。 |
| 6 | エアー強さ調節ボタン
エアーの強さを調節できます。 |
| 7 | リクライニング調節ボタン
リクライニング角度を調節できます。 |
| 8 | メンテナンス時期ランプ
メンテナンス時期をお知らせします。
詳細はP24をご参照ください。 |

ご使用前の準備

本体と付属品

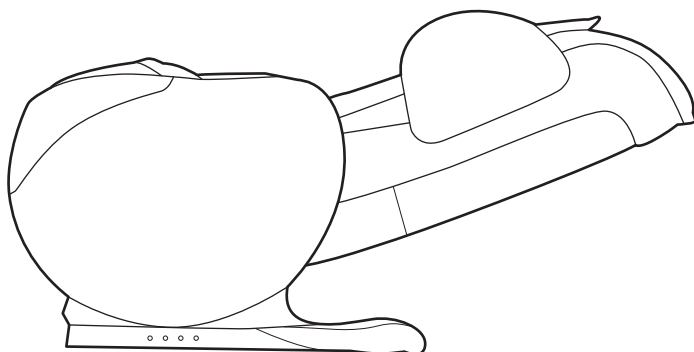
⚠ 注意

- 付属品以外は使用しない。
故障の原因になります。

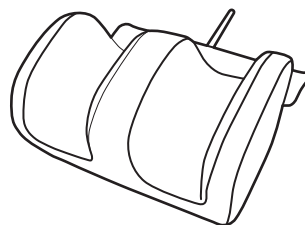
取扱説明書などの書類

- | | |
|-------------|-----------|
| ● 取扱説明書 | ● 組み立てチラシ |
| ● カンタン操作ガイド | ● 保証書 |

● 本体



● 脚部



● カバー（枕・座・脚）※消耗品

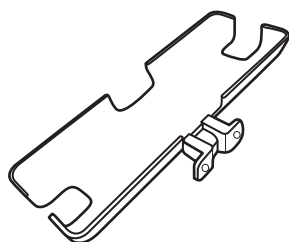
※カバーは消耗品です。追加購入をご希望の際はご購入先、または当社お客様相談窓口までお問い合わせください。



● 電源コード



● リモコンホルダー



● 脚部取り付けネジ(上)…2本

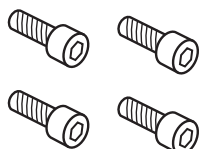


● ネジ穴隠し用ネジ(2本)

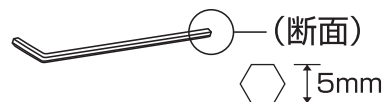


● 脚部取り付けネジ(横)…2本

● リモコンホルダー 取り付けネジ…2本



● 六角レンチ



本体を設置する

⚠ 警告

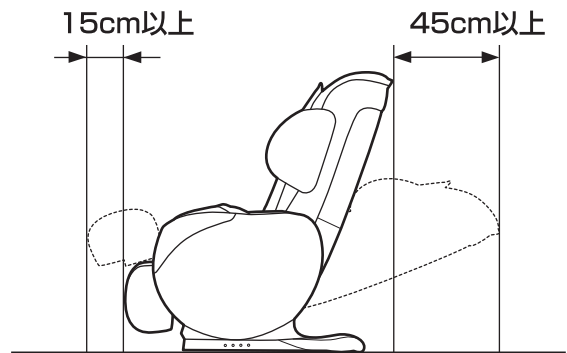
- 浴室など湿気の多い場所で使用したり、保管しない。
感電・火災・故障・カビの原因になります。

⚠ 注意

- 水平な場所で使用する。
故障や事故の原因になります。
- ストープなど火気の近くやホットカーペットなど暖房器具の上で使用しない。
また、たばこを吸いながら使用しない。
火災の原因になります。

周囲にリクライニングできるスペースをあけて、水平なところに設置する。

- リクライニングしたときや脚部を出したときに周囲に当たらないようあらかじめ、前方向に15cm以上、後方向に45cm以上のスペースをあけてください。
- たたみや床を傷つけることがありますので、本体の下にマットなどを敷くことをおすすめします。
- 直射日光が毎日長時間あたるところや、暖房器具の近くなど、高温になるところへの設置は避けてください。本体や付属品が変色したり、変質するおそれがあります。

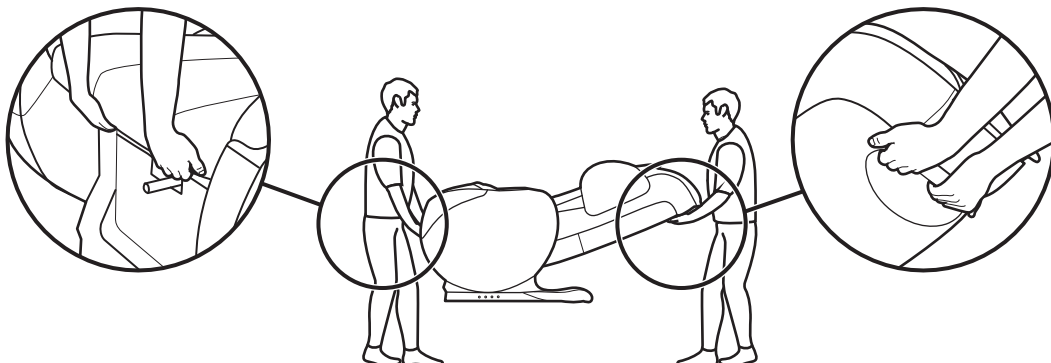


本体を移動する

⚠ 注意

- 人や物を乗せて移動しない。
故障やけがのおそれがあります。
- 木床や畳など傷つきやすい床面で、引きずったり、キャスターを使って移動をしない。
床面に傷がつくおそれがあります。
- 電源コードやリモコンコードを脚に引っ掛けたり、キャスターに巻き込まない。
けがのおそれがあります。
- 電源コード、アース線をコンセントにさしたまま移動しない。また、電源コードのコネクタをインレットにさしたまま移動しない。感電や火災、故障の原因になります。

本体の前面と、後面の持ち手に手をかけ、持ち上げて移動する。

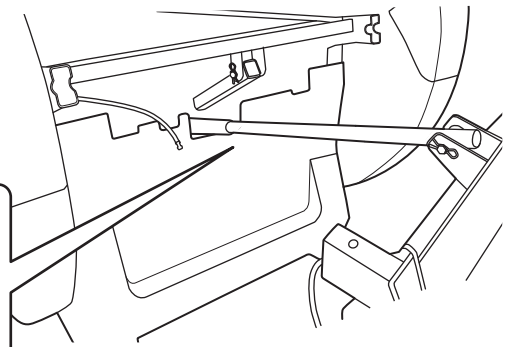
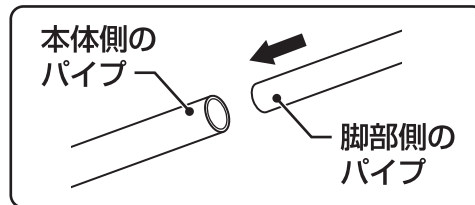


- 持ち上げて移動する場合は、必ず2人以上で運んでください。
- ゆっくり慎重に運んでください。
- 足元に十分注意して、ゆっくりと下ろしてください。

ご使用前の準備

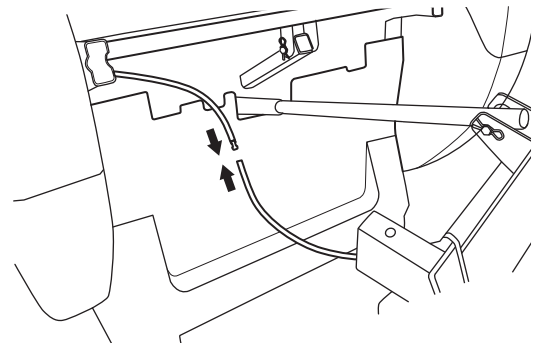
組立て…脚部を取り付ける①

- 1** 座面を上げ、脚部を本体の前に置き、脚部裏側のパイプを本体のパイプに差し込む。



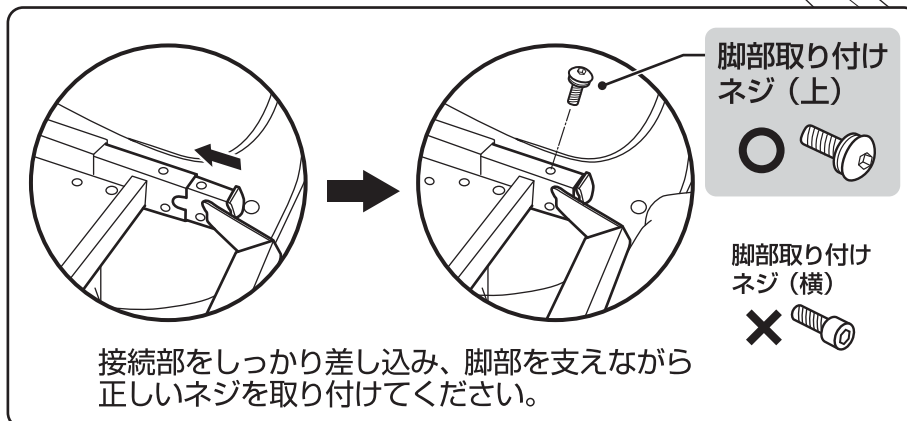
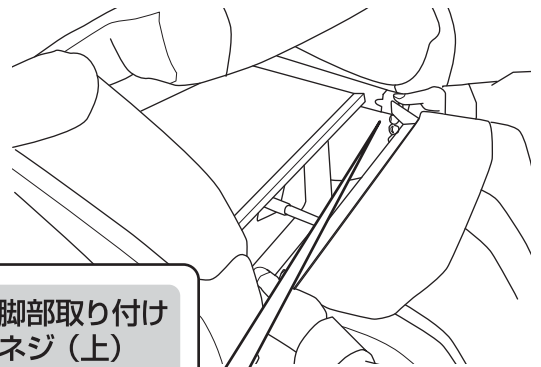
- 2** 脚部のホースを本体側のホースと接続する。

- しっかりと差し込んでください。
- ホースがねじれた状態で取り付けないようにしてください。



- 3** 脚部上側(左右)にある接続部を本体の接続部に差し込み、脚部を支えながらネジ(上)を六角レンチで固定する。

- 必ずネジで固定してください。
- 上側のネジと横側のネジは形状が違います。正しいネジを取り付けてください。
- 六角レンチで側面を傷つけないように注意してください。
- 左右のネジ留めが終わるまで脚部を支えてください。



組み立て…アースを取り付ける

⚠ 注意

- アースを確実に取り付ける。
故障や漏電のときに感電するおそれがあります。

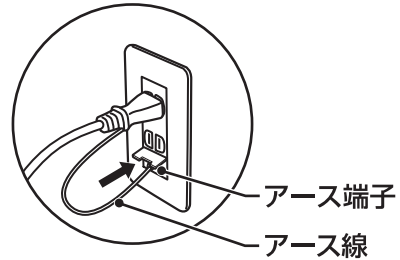
- 接続してはいけないところ
ガス管 …………… 爆発や引火の危険があります。
電話線や避雷針 …… 落雷のとき危険です。
水道管 …………… 途中がプラスチックの場合は、アースになりません。

電源コンセントにアース端子がある場合

- アース線を本体のアース端子(ネジ)と電源コンセントのアース端子に取り付けてください。

電源コンセントにアース端子がない場合

- ご購入先・電気工事店に相談し、アース工事(D種<第3種>接地工事・有料)をしてください。



電源コンセント側

※必ず、付属の電源コードを使用してください。

とくに、電源コードのプラグ部にアース線がついていないものを使用すると、故障や漏電のときに感電するおそれがありますので、付属の電源コード以外は使用しないでください。

組み立て…電源を入れる

⚠ 警告

- 交流 100V 以外の電源は使用しない。 火災・感電の原因になります。
- 破損している電源コードや電源プラグを使用しない。
感電やショート、火災の原因になります。
破損している場合は、ご購入先または当社の「お客様相談窓口」に修理を依頼してください。
- 電源プラグは確実に根元まで差し込み、ゴミを付着させない。
感電・ショート・発火の原因になります。

1 電源コードのコネクタを本体右側下部のインレットに差し込む。

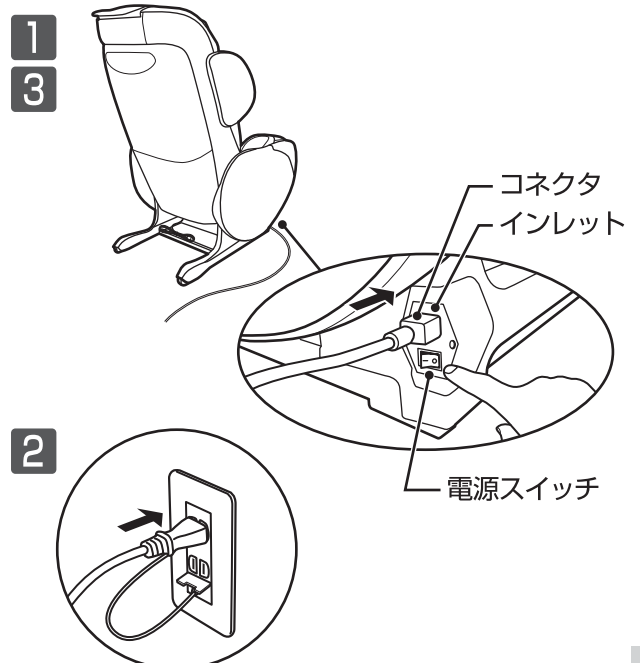
- しっかり差し込んでください。

2 電源コードの電源プラグをコンセントに差し込む。

3 電源スイッチを「ON」にする。

- 電源スイッチは本体右側の下部にあります。

4 リモコンの **入/切** を押すと、背もたれが起き上がり、脚部が下がる。

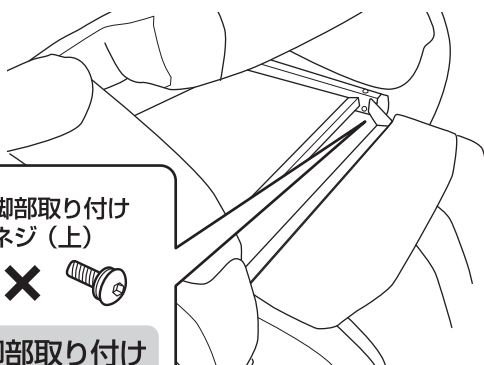
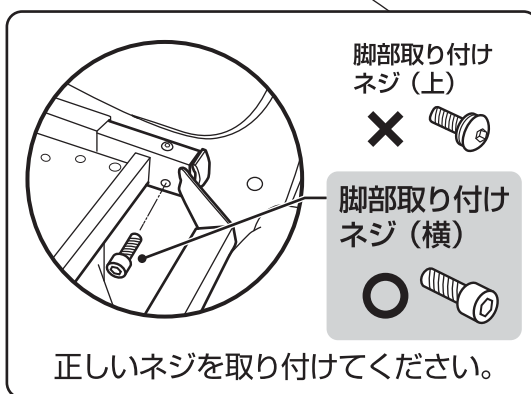


ご使用前の準備

組み立て…脚部を取り付ける②

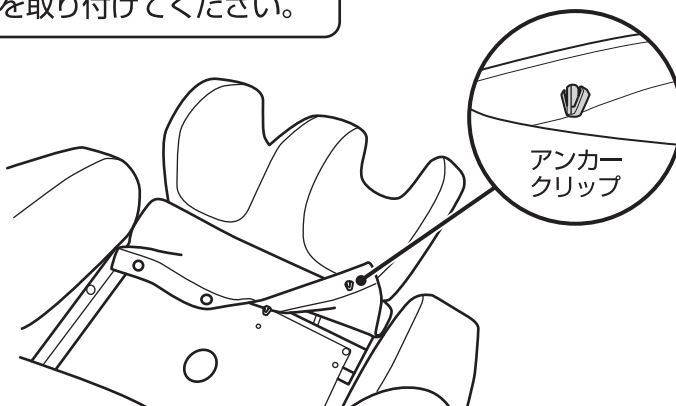
1 背もたれが起き上がり、脚部が下がった状態で、脚部の接続部(左右)のネジ(横)を六角レンチで固定する。

- しっかりとネジで固定してください。
- 上側のネジと横側のネジは形状が違います。正しいネジを取り付けてください。
- 六角レンチで側面を傷つけないように注意してください。



2 脚部上側のアンカークリップ(4箇所)を本体側の穴に差し込み、座面を下ろす。

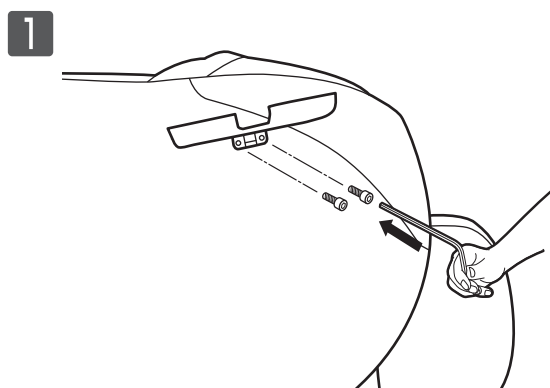
- しっかりと差し込んでください。



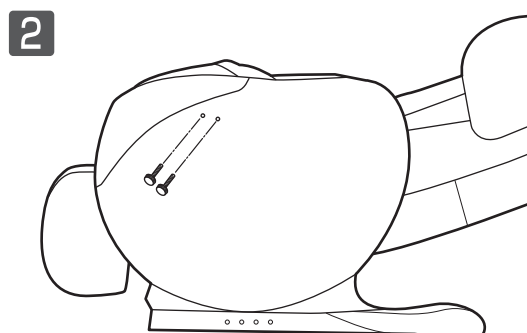
組み立て…リモコンホルダーを取り付ける(左右どちらでも取り付け可能です)

1 左右側面にある取り付け穴にリモコンホルダーをネジ留めする。

- しっかりとネジで固定してください。
- 六角レンチで側面を傷つけないように注意してください。



2 反対側の取り付け穴に、ネジ穴隠し用ネジを取り付ける。



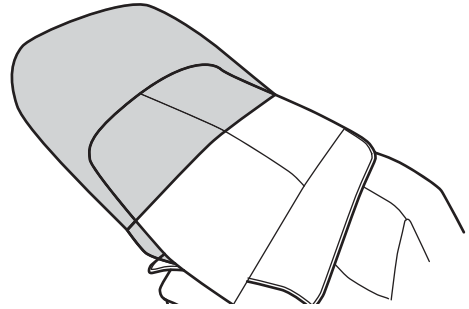
3 リモコンをリモコンホルダーへ収納する。

- リモコン以外のものを乗せないでください。重いものを乗せると破損するおそれがあります。

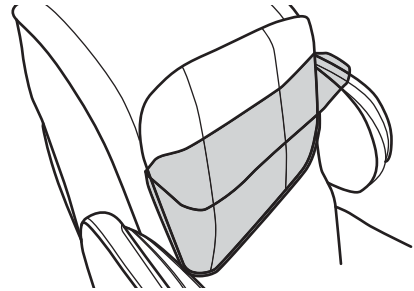
組み立て…カバーを取り付ける

枕カバーを取り付ける

1 枕を持ち上げ、枕カバーの下側を枕にかぶせる。

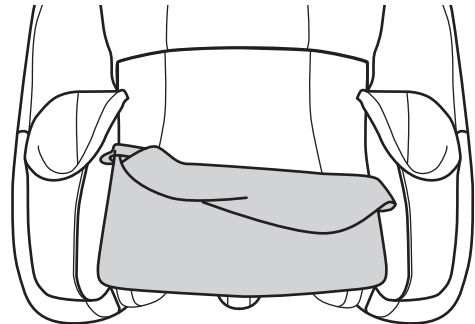


2 枕を下ろし、枕カバーの上側を枕にかぶせる。



座カバーを取り付ける

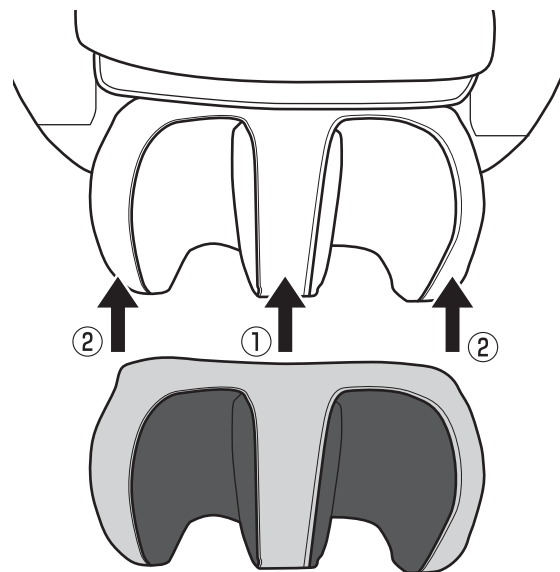
1 座面を持ち上げ、座面に座カバーを取り付ける。



脚カバーを取り付ける

1 脚カバーを広げ、
①中央部分→②左右の順で
取り付ける。

•奥までしっかり取り付けてください。



※カバー（枕・座・脚）は消耗品です。追加購入をご希望の際はご購入先、または当社お客様相談窓口までお問い合わせください。

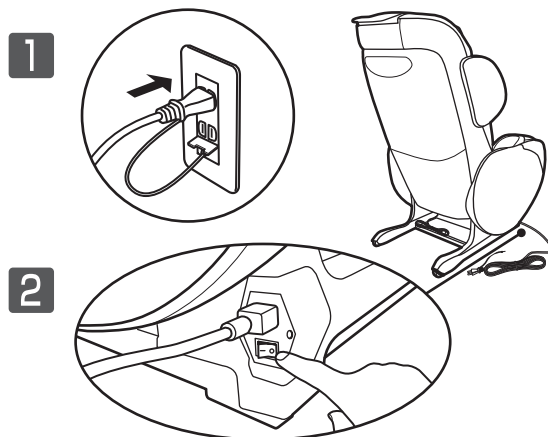
毎回マッサージをはじめる前に

電源を入れる

⚠ 警告

- 交流 100V 以外の電源は使用しない。火災・感電の原因になります。
- 破損している電源コードや電源プラグを使用しない。
感電やショート、火災の原因になります。
破損している場合は、ご購入先または当社のお客様相談窓口にて修理を依頼してください。
- 電源プラグは確実に根元まで差し込み、ゴミを付着させない。
感電・ショート・発火の原因になります。

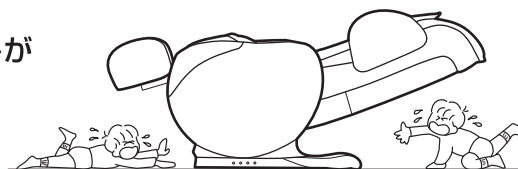
1 電源コードの電源プラグをコンセントに差し込む。



2 電源スイッチを「ON」にする。
● 電源スイッチは本体右側の下部にあります。

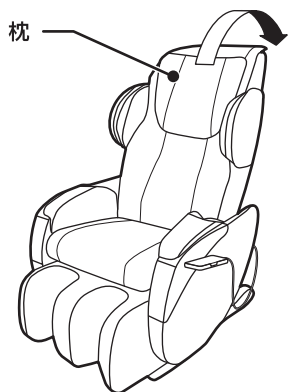
確認する内容

1 周囲を必ず確認する。
本体の後ろや脚部の前、下など、周囲に人やペットがいないこと、物が無いことを確認する。





2 本体を確認する。

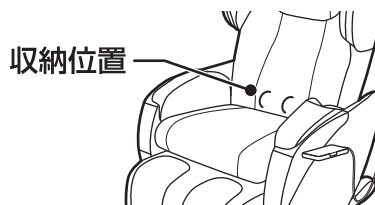
- ① 枕を上げて背もたれが破れていないか確認し、その他の部分にも破れがないか確認する。
※小さな破れでも直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼してください。



- ② ご使用の前に、本体（背もたれ部、腕部、脚部）に異物をはさまっていないか確認する。

- ③ 座る前に背もたれ部と脚部の状態を確認する。
● 背もたれ部が倒れた状態や脚部が出た状態で、無理に座ろうとすると、故障やけがをすることがあります。
●  を長押しし、背もたれ部と脚部を収納してください。

- ④ 座る前にもみ玉の位置を確認する。
● もみ玉は通常、収納位置（背もたれの最下部）にあります。
もみ玉が収納位置にない場合、 を押すと最下部まで移動します。



リクライニングの使い方

お願い

- マッサージ中にリクライニングするときは、マッサージの強さを確認しながら徐々に倒してください。
- マッサージ中にリクライニングすると、マッサージは一旦停止します。
- 製品の安定動作の為、ボタンを押してからリクライニングや脚部が動作するまでに時間がかかる場合があります。

リクライニングの角度調節のしかた

⚠ 警告

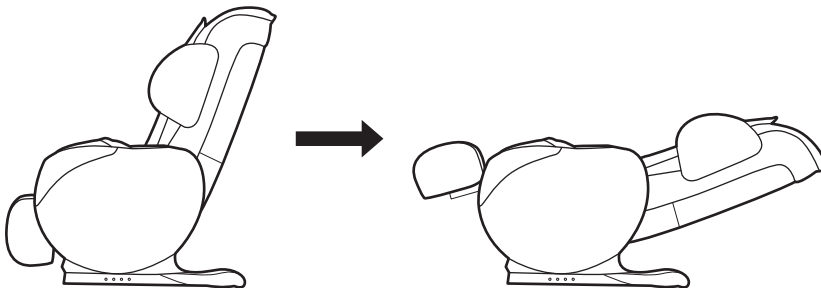
- リクライニングするときや脚部を動かすときは、必ず周囲（本体の後部、前部、側部、下部など）に人やペット、物がないことを確認する。事故やけが、家財を傷めるおそれがあります。

⚠ 注意

- リクライニングした状態や、脚部が出た状態で、無理に乗り降りしたりしない。故障やけがのおそれがあります。

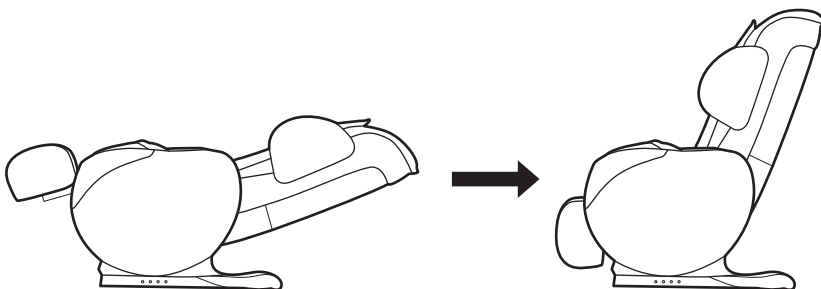
1 リクライニングするときには、リクライニングの を押します。

- 押し続けると背もたれ部が倒れ、脚部が上がります。
- 深く倒すほど、もみ玉の刺激が強くなります。



2 リクライニングを起こすときは、リクライニングの を押します。

- 押し続けると背もたれ部が起き上がり、脚部が下がります。



毎回マッサージをはじめる前に

自動コースの使い方

はじめに

- 椅子に腰をかけて、頭を背もたれ部につけるようにゆったりともたれてください。
- リクライニング角度を調節してください。(P14)

⚠ 注意

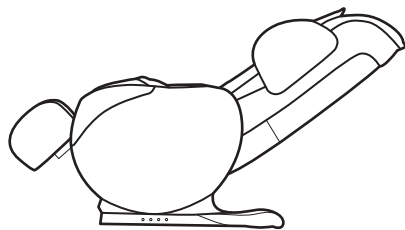
- 使用時間は 1 回 15 分以内にする。また、同一箇所への連続しての使用は 5 分以内にする。長時間のご使用は筋肉や神経を痛めることがあります。
- 使用後は本体の電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜く。お子様のいたずらなどによる事故の原因になります。

1 入/切 を押して、電源を入れる。

- 電源ランプが点灯します。
- 自動コース（全身・肩・腰）、エアー（上半身・下半身）のランプが点滅します。

2 全身 肩 腰 から、お好みのコースを選択する。

- 選択したコースのランプが点灯します。
- 自動でスタンバイ位置まで背もたれ部が倒れ、脚部が上がります。

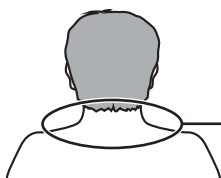


スタンバイ位置

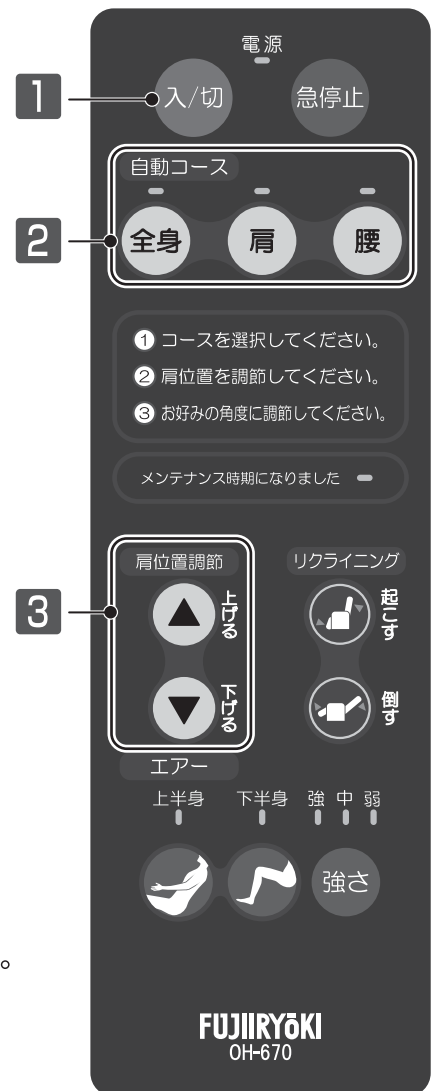
3 コース選択後、もみ玉が所定の肩位置に移動する。肩位置調節の ▲ 上げる ▼ 下げる を押して、お好みの肩位置に調節する。

- 「ピッ、ピッ…」と音が鳴っている間、肩位置を調節できます。
- 約 8 秒間肩位置の変更が無ければ、その位置を肩位置とします。

肩位置の目安





もみ玉の位置
首肩の付け根あたりに
もみ玉を合わせてください。



FUJIIRYOKI
OH-670

4 マッサージが始まる。

- 自動コースでは上半身エア―、下半身エア―が「入」になっています。
- エア―強さは「中」に初期設定されています。強さ設定については、「エア―マッサージの使い方」をご参照ください。(P18)
- エア―動作を「切」にしたいときは、
上半身 下半身

  を押すと、押した部位のエア―動作が停止します。

ただちにマッサージを停止する場合

 を押す。

- もみ玉は現在の位置を保ったまま停止します。

マッサージを途中で終了する場合

 を押す。

- もみ玉が収納位置まで移動し、終了します。
- 自動で背もたれ部が起き上がり、脚部が下がります。

5 約15分でマッサージが終了する。

- 自動的にもみ玉が収納位置まで戻ります。
- 自動で背もたれ部が起き上がり、脚部が下がります。

6 使用後は、本体の電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜く。

- 誤ってリモコンを操作して、動き出すことを防止します。



エアーマッサージの使い方

1 入/切 を押して、電源を入れる。

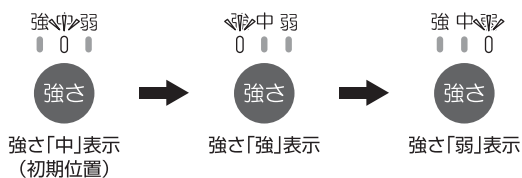
- 電源ランプが点灯します。
- 自動コース（全身・肩・腰）、エアー（上半身・下半身）のランプが点滅します。

2 上半身 または、下半身 を押すと、マッサージが始まる。

- 選択したエアーマッサージのランプが点灯します。
- 上半身と下半身を同時にマッサージ可能です。マッサージ開始後、もう一方のボタンを押してください。
- 自動でスタンバイ位置まで背もたれ部が倒れ、脚部が上がります。

3 強さを押して、お好みの強さに調節する。

- 強さを3段階から選択できます。
- エアー強さは「中」に初期設定されています。
- ボタンを押すごとに「中」→「強」→「弱」→「中」…と順に切り替わります。



ただちにマッサージを停止する場合

急停止 を押す。

マッサージを途中で終了する場合

入/切 を押す。

- 自動で背もたれ部が起き上がり、脚部が下がります。

4 約15分でマッサージが終了する。

- 自動で背もたれ部が起き上がり、脚部が下がります。



途中でマッサージを変更するときは

- マッサージ動作中でも、ほかの動作に切り替えることができます。

自動コース ▶ ほかの自動コースへの変更

エアーマッサージのみ ▶ 自動コースへの変更

1 全身 肩 腰 から、お好みのコースを選択する。

- 選択された自動コースに変更されて動作します。詳細は、「自動コースの使い方」をご確認ください。(P16 参照)

自動コース ▶ エアーマッサージのみへの変更

2 入/切 を押して、自動コースを終了する。
もう一度 入/切 を押して電源を入れ、
上半身 下半身 または、 を選択する。

- 選択したエアーマッサージが動作します。詳細は、「エアーマッサージの使い方」をご確認ください。(P18 参照)



お手入れと保管のしかた

⚠ 警告

- ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしない。
感電のおそれがあります。



⚠ 注意

- お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く。
感電やけがのおそれがあります。
- ベンジン・シンナー・アルコール・アルカリ性洗剤・漂白剤などの薬品でふかない。
変色・変形・感電・引火のおそれがあります。

張地・背パッド・枕部分

1. 水で薄めた中性洗剤を布に含ませて、固く絞る。
2. 1の布でふく。
3. 水を含ませて固く絞った布で洗剤をふき取る。
4. 乾いた布でふき、自然乾燥させる。
 - アイロンをかけないでください。生地を傷めるおそれがあります。
 - 張地などに色移ることがありますので、色落ちしやすい衣類での使用はご注意ください。
 - 変色や色移り、ひび割れの原因になりますので、整髪料をご使用の場合は、触れる部分にタオルなどを敷いてください。

樹脂部分

1. 水で薄めた中性洗剤を布に含ませて、固く絞る。
2. 1の布でふく。
3. 乾いた布で洗剤が残らないようふき取る。
 - みがき粉などは使用しないでください。キズ、変色、ひび割れの原因になります。

リモコン部分

- 乾いた布でふく。
- 濡れたタオルでふかないでください。故障の原因になります。

保管のしかた

⚠ 警告

浴室など湿気の多い場所で使用したり、保管しない。 感電・火災・故障・カビ・サビの原因になります。

本体は汚れやほこりを取った後、温度・湿度・ほこりなどの悪影響が少ないところに保管してください。
長い間使用されていない場合は、カバーなどをかけてほこりが付かないようにしてください。

- 直射日光が長時間当たるところ、ストーブなどの近くの高温になるところには保管しないでください。
変色・変質の原因になります。

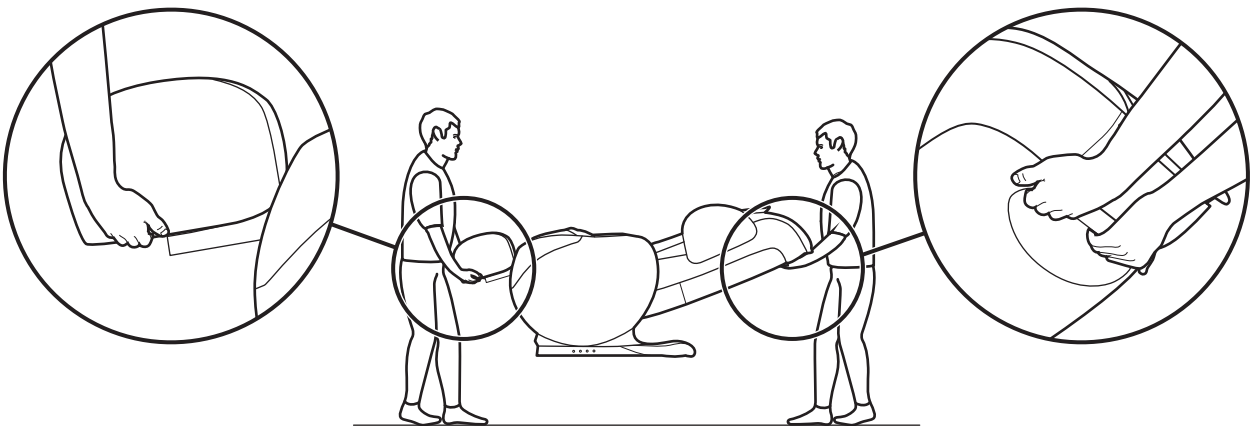
本体の移動のしかた

⚠ 注意

- 人や物を乗せて移動しない。
故障やけがのおそれがあります。
- 木床や畳など傷つきやすい床面で、引きずったり、キャスターを使って移動をしない。
床面に傷がつくおそれがあります。
- 電源コードやリモコンコードを脚に引っ掛けたり、キャスターに巻き込まない。
けがのおそれがあります。
- 電源コード、アース線をコンセントにさしたまま移動しない。また、電源コードのコネクタをインレットにさしたまま移動しない。感電や火災、故障の原因になります。

2人以上で持ちあげて移動する場合

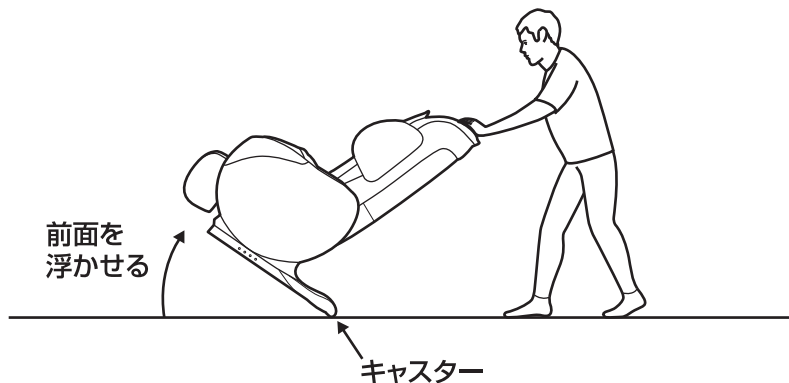
本体の前面と、後面の持ち手に手をかけ、持ち上げて移動する。



- 持ち上げて移動する場合は、必ず2人以上で運んでください。
- ゆっくり慎重に運んでください。
- 足元に十分注意して、ゆっくりと下ろしてください。

キャスターで移動する場合

背もたれ部を起こした後、本体の前面を浮かし、押して移動する。

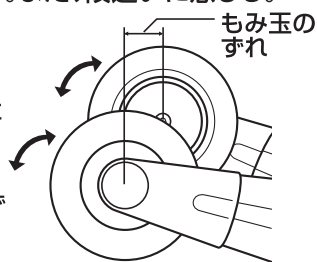


- 座部や脚部を持って運ばないでください。故障やけがの原因になります。
- 前面を浮かせる際は重量があるので注意してください。
- 足元に十分注意して、ゆっくりと下ろしてください。

Q&A

Q1 左右の強さが異なる。また、段違いに感じる。

A より気持ちよくマッサージするために、もみ玉が交互にたたき機構を採用している関係で、やむをえずもみ玉の位置がずれて動作することがあります。そのため左右で強さが異なって感じるがありますが、故障ではありません。



Q2 マッサージをより強くする方法はありますか？

A 次のことを試してください。
● 背もたれ部を倒す。
● 深く腰かけ、体をしっかりと背もたれ部に密着させる。

Q3 マッサージを弱くする方法はありますか？

A 次のことを試してください。
● 背もたれ部を起す。
● 枕をつける。
● 背もたれ部にひざ掛けや毛布などを掛ける。

Q4 病院に通院しているけど、使ってもだいじょうぶ？

A 通院先の医師とご相談のうえ、使用してください。マッサージは、「触圧刺激」といって、筋肉に圧力をかけてほぐし、血行を促進する行為です。病気によっては悪化を招く可能性もありますので、必ず医師に相談してください。

Q5 1ヶ月の電気代はいくらですか？

A 1日30分（15分×2回）でマッサージを毎日使用した場合、約47円/月です。
電気料金目安単価：27円/kWh（税込み）
で算出。（2015年10月現在、当社調べ）

Q11 本体の寸法を教えてください。

A 下記の図をご参照ください。

Q6 ホットカーペットを椅子の下に敷いてもいいですか？

A 火災のおそれがあるので、おやめください。ホットカーペットの発熱体を痛め、そこから火災になるおそれがあります。

Q7 もみ玉の肩位置が合わない。

A 肩位置が合わない場合は、**入切** を押して一度マッサージを終了し、再度自動コースを選択して肩位置調節をしてください。

Q8 身長が約150cm未満の人や、約185cm以上の人は使えないのですか？（脚部に脚がフィットしないなど）

A お使いいただけます。以下の方法でご使用することをおすすめします。
● 背の低い人…背もたれを起こす。
● 背の高い人…背もたれを倒す。

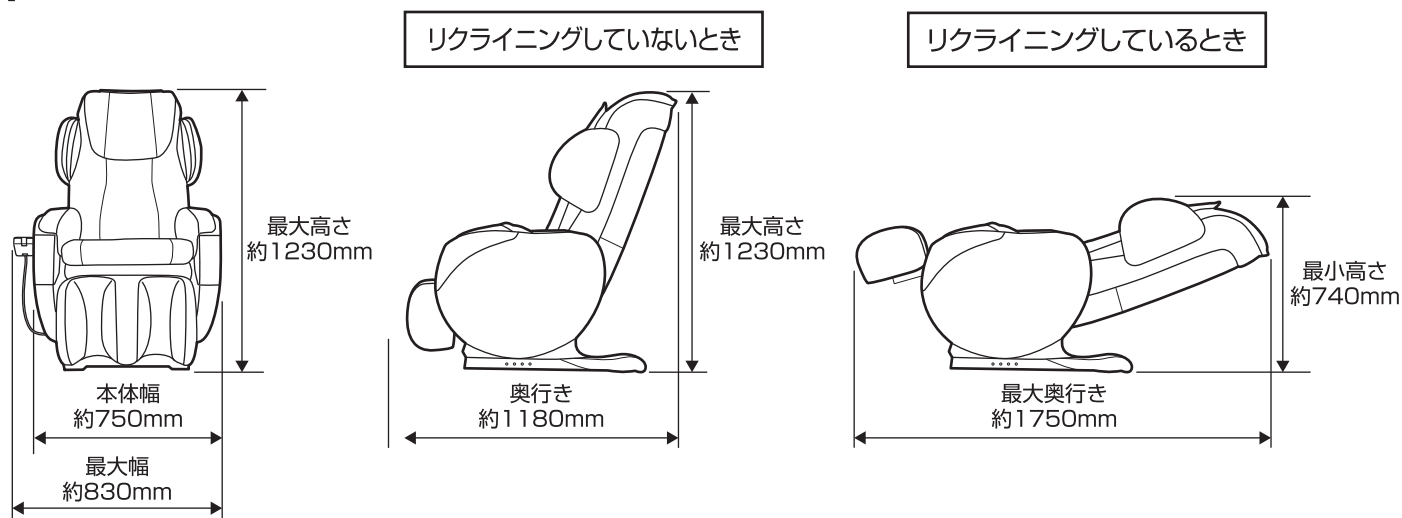
Q9 肩エアーマッサージの後、肩が赤くなるのですか？

A 使用後、肩にマッサージの跡が残る場合があります。これは、マッサージによるもので、時間とともに消えていきます。肩エアーマッサージを行う場合は、肩が露出した服装はお避けください。アクセサリ類もはずしてご使用ください。

Q10 メンテナンス時期ランプが点滅・点灯しているのですが？

A 所定の使用時間に達するとランプが点滅・点灯します。詳細は「メンテナンス時期について」をご参照ください。（P24）

下記の図をご参照ください。



故障かなと思ったら

警告

- 絶対に改造しない。また、ご自分で分解、修理をしない。
発火したり、異常動作して、けがをするおそれがあります。

ご使用中に下記のような音や感覚がありますが、構造上のもので異常ではなく寿命などに影響はありません。

- もみ玉上下移動時のカタカタ音
 - もみ玉と布のすれる音（特に、もみ動作時）
 - もみ、たたき、さざなみ動作時に、もみ玉への力の加わり方によっては、マッサージ動作スピードが変わる場合があります
 - 「速さ」調節による音の違い
 - エアー動作時のコンプレッサーの動作音ならびにエアーの排気音
 - エアーバッグが膨らむときに出る音
 - リクライニング時の背もたれ部や座部のこすれ音（キュー音）
 - 左右のもみ玉の高さが異なる
 - マッサージ動作時のギア・モーターの音
 - たたき、さざなみ動作時のカタカタ音
 - 負荷をかけた時のモーターのうなり音
 - 「肩」使用時のキシミ音
- （交互たたき機構を採用しているため、やむをえず発生するもので故障ではありません。）

こんなときは	ここを点検してください	対応のしかた	参考ページ
動作しない	電源コードのプラグまたはコネクタが抜けていませんか？	電源プラグをコンセントに、コネクタをインレットに差し込んでください。	P11
	本体右側の下部にある電源スイッチが「OFF」になっていませんか？	電源スイッチを「ON」にしてください。	P11,14
動作せず リモコンから ピッピッの 連続音がする	外来雑音による、誤動作が考えられます。	本体右側の下部にある電源スイッチを「OFF」にし、電源コードの電源プラグを差し直してください。	P11,14
動作せず リモコンの ランプが点滅 する			
動作が途中で止まる (リモコンを 押しても動作 しない)	背の部分が壁や障害物に当たっていませんか？	障害物に当たらないように本体を移動させた後に、本体右側の下部にある電源スイッチを「ON」にしてください。	P9,21 P11,14
	無理な力がかかっていませんか？ (安全のため、もみ玉に無理な力がかかると安全装置が働き、全ての機能が停止します。)	一旦背もたれ部から体を離し、本体右側の下部にある電源スイッチを「ON」にし、もう一度初めから操作し直してください。	P11,14
	長時間連続で使用していませんか？	長時間連続で使用するとモーターの温度が上昇し、安全装置が働きます。1時間程度、本体を停止させてください。	-
リクライニングができない	電源コードのプラグまたはコネクタが抜けていませんか？	電源プラグをコンセントに、コネクタをインレットに差し込んでください。	P11
	背の部分が壁や障害物に当たっていませんか？	障害物に当たらないように本体を移動してください。	P9,21
メンテナンス時期ランプが点滅・点灯している	所定の使用時間に達するとランプが点滅・点灯します。故障ではありません。	メーカーの点検をおすすめします。詳細は「メンテナンス時期について」をご参照ください。	P24

お願い 上記の対応を行っても、正常に動作しない、または同じようなことが度々生じる場合には、本体の電源スイッチを「OFF」にし、電源コードの電源プラグをコンセントから抜いたうえで、ご購入先、または当社のお客様相談窓口までお問合せください。

愛情点検

⚠ 注意

- しばらく使用していなかった場合、もう一度取扱説明書をよく読み、本品が正常に動作することを確認してから使用する。事故やけがのおそれがあります。



愛情点検

長年ご使用の場合は
点検をぜひ！

このような症状はありませんか。

- こげくさい臭いがする。
- 電源コード、電源プラグが異常に熱い。
- コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- その他の異常がある。

ご使用
中 止

故障や事故防止のため本体の電源スイッチを「OFF」にし、電源コードの電源プラグをコンセントから抜いたうえで、ご購入先、または当社のお客様相談窓口までお問い合わせください。

保証とアフターサービス

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は、まずご購入先にご連絡ください

●保証書（別に同梱してあります。）

お買い上げの際に保証書をご購入先からお受け取りになり「お買い上げ日」・「ご購入先名」欄の記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

保証期間 保証書に記載

●補修用性能部品の保有期間

当社はこのマッサージ器の補修用性能部品を製造打ち切り後、6年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

23ページに従ってしらべていただき、なお異常があるときは、使用を中止してください。電源スイッチを「OFF」にし、電源コードの電源プラグをコンセントから抜いたうえで、ご購入先にご連絡ください。

●保証期間中に修理を依頼される場合

ご購入先にご相談ください。保証書の記載内容に従って修理いたします。（なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。）

●保証期間を過ぎて修理を依頼される場合

まずご購入先にご相談ください。修理により、製品機能が維持できる場合には、ご希望に従い有料にて修理いたします。

●その他ご不明な場合

アフターサービスに関するご相談、ならびにご不明な点は、ご購入先、または当社お客様相談窓口までお問い合わせください。

●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

メンテナンス時期について

本体の使用時間によって、メンテナンス時期ランプが点灯します。

本体の使用時間が1800時間経過するとランプが点滅し、2000時間経過するとランプが点灯します。

本体の使用時間が2000時間経過し、ランプが点灯したときはメーカーの点検をおすすめします。ご購入先、または当社のお客様相談窓口までお問い合わせください。

- ① コースを選択してください。
- ② 肩位置を調節してください。
- ③ お好みの角度に調節してください。

メンテナンス時期になりました

メンテナンス
時期ランプ

肩位置調節 リクライニング



上げる



起す

仕様

品名	マッサージチェア	
品番	OH-670	
類別	機械器具 77 バイブレーター	
一般的名称	家庭用電気マッサージ器 (JMDNコード 34662000)	
医療機器認証番号	227AKBZX00093000	
定格	電源 (50/60Hz)	AC100V
	定格時間	15分
	消費電力 (50/60Hz)	115W
メカ (もみ玉) マッサージ 速さ調節範囲	もみ	約20～約30回/分
	たたき	約270～約650回/分
	上下移動	約4.9cm/秒
エアーマッサージ空気圧	40 kPa 以下	
エアーマッサージ強さ調節範囲	上半身 : 3段階調節 下半身 : 3段階調節	
オートタイマー	約15分	
リクライニング角度	約117度～約158度	
寸法	リクライニングしていないとき	幅 約750×奥行 約1180×高さ 約1230mm
	リクライニングしたとき	幅 約750×奥行 約1750×高さ 約740mm
質量	約67kg	
張地	PVC レザー	
製造販売元	株式会社フジ医療器	

MEMO



お客様相談窓口のご案内

修理・お手入れ・お取り扱いなどのご相談は、まずご購入先へご連絡ください。

 フリーダイヤル **0120-027-612** 受付：月曜～金曜 午前9時～午後5時30分
※但し、土日祝日、年末年始は休ませていただきます。

FAX・E-mail での受け付けも行っております。

FAX番号 06-4793-0818

E-mail フジ医療器ホームページのお問い合わせフォームにて受付しております。

フジ医療器ホームページ <http://www.fujiiryoki.co.jp/>

FAX・E-mailでの受け付けは24時間行っておりますが、お客様へのご連絡はフリーダイヤルの受付時間となります。

ご相談窓口における個人情報のお取り扱いについて

株式会社フジ医療器は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話させていただくときのため、ナンバー・ディスプレイを採用しています。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

 美と健康の総合メーカー
株式会社 **フジ医療器**
〒540-0011 大阪市中央区農人橋1丁目1-22 大江ビル14階

お客様へ…ご購入年月日・ご購入店名を記入されると便利です。

ご購入年月日	年 月 日
ご購入店名	TEL

2015年10月30日（第1版）